①個別データシート	種類	製品	英名	silvinite, Chili
整理番号: CL304001	分類	鉱業	和名	シルビナイト,チリ

・GHG排出量

7.81E-02 kg-CO2e/kg

・情報源分類

モデルデータ

・技術記述子

シルビナイトの採取(チリ)

・技術の内容と機能

チリSQM社では、アタカマ湖の塩水(かん水)をくみ上げて、プールで天日濃縮し、炭酸リチウム等を生産している。かん水の天日濃縮の際に多量のシルビナイトが晶出し、周囲に堆積している。これを採取して工場まで運び、肥料等に加工する。ここでは晶出シルビナイトを採取し、約300km離れた工場まで運ぶものとしてインベントリを作成する。
日本までの輸送は含まない。

・情報源

産業環境管理協会（レアメタル）（2008）

・データ作成者コメント

原料となる晶出シルビナイトはかん水の天日濃縮の際に晶出するもので、これを採取し、300km離れた工場までトラック輸送する。
採取にはボーキサイトの採掘データを参考に推算した。
日本までの輸送を含まない。

・適用範囲

シルビナイトとはKClとNaClの混合した鉱石。（KClは60～70%、残りNaCl）。カリ肥料等の原料になる。
アカタマ湖の塩水（かん水）をくみ上げ天日濃縮して炭酸リチウム等生産する際に晶出する。

・システム境界

資源採取からシルビナイトの採取、工場への輸送までを範囲とする。製品の日本国内における輸送を含まない。排水処理を含まない。産廃処理を含まない。製品の日本までの輸送は範囲に含まない。

・配分

晶出したシルビナイトを採取するだけなので配分なし。

・GHG排出量の要因

主なGHG排出源は、トラック輸送,20トン車(トラック輸送)由来のCO2(化石資源由来)、である。

②入出力データ

区分	フロー区分		品目名	連鎖した品目名	公開整理番号	数値	単位	備考
ユーティリティ	中間フロー	入力	トラック輸送	トラック輸送,20トン車		6.00E-01	tkm	300kmトラック輸送（片荷）
ユーティリティ	中間フロー	入力	電力,系統電力	電力,公共	JP120001	1.90E-03	kWh	
ユーティリティ	中間フロー	入力	熱エネルギー,軽油	燃焼・軽油	JP111013	1.32E-03	L	
資源/原材料	中間フロー	入力	晶出シルビナイト	晶出シルビナイト		1.00E+00	kg	かん水濃縮により晶出
製品	中間フロー	出力	シルビナイト,チリ産	シルビナイト,チリ産	CL304001	1.00E+00	kg	